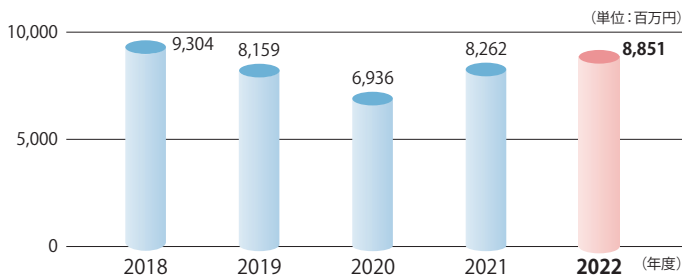
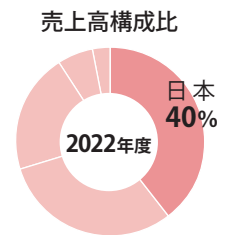


地域別売上高

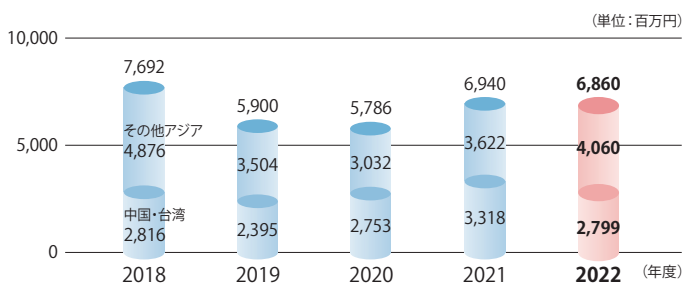
日本



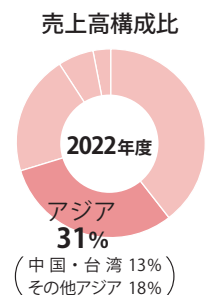
- 前期比589百万円増(7.1%増)の8,851百万円となりました。
- エレクトロニクス向けを中心に設備投資需要があり、販売が伸びました。



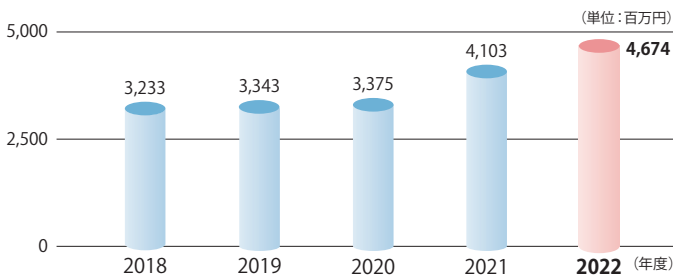
アジア



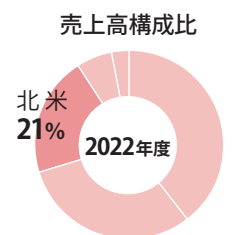
- 前期比80百万円減(1.2%減)の6,860百万円となりました。
- 韓国および東南アジア各国の販売は堅調に推移した一方、中国ではロックダウンの影響により販売が伸び悩みました。



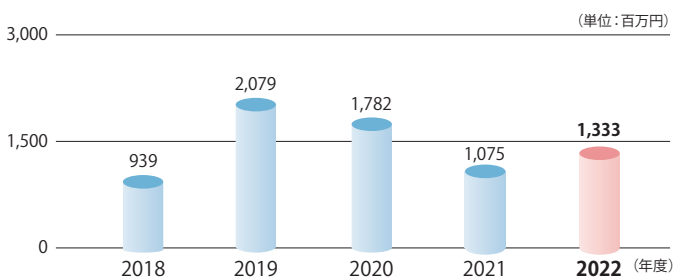
北米



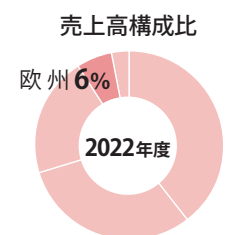
- 前期比571百万円増(13.9%増)の4,674百万円となりました。
- モビリティやメディカル向けを中心に、取出口ボットおよび特注機の販売が堅調でした。



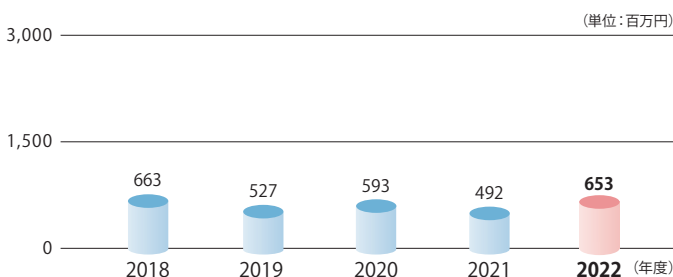
欧州



- 前期比257百万円増(23.9%増)の1,333百万円となりました。
- メディカル向け特注機の大口案件があり販売を伸ばしました。



その他の地域



- 前期比161百万円増(32.7%増)の653百万円となりました。
- 主にメキシコでの販売が堅調に推移しました。

